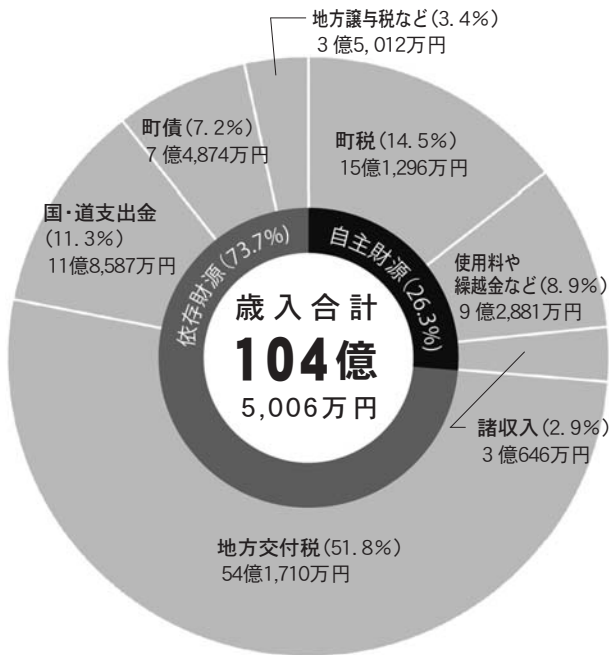


決算報告

11月5日に開催された町議会において、平成23年度の決算が認定されました。平成23年度は、依然として日本経済の厳しい状況が続く中、町も同じ状況の中で、財政運営は財政の健全化に留意しつつ、国の経済対策事業・緊急防災事業などを活用した予算の執行に努めました。

一般会計歳入

一般会計104億5,006万円(前年比 9億6,362万円減)
 自主財源比率26.3%(前年比2.5ポイント増)



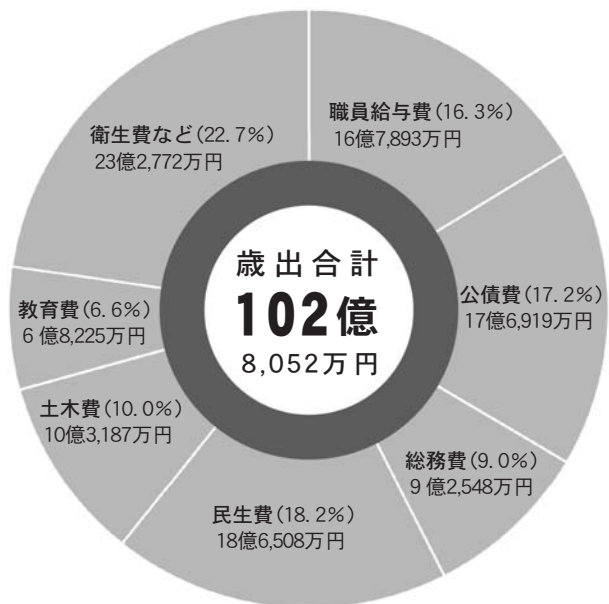
町の一般会計の歳入は104億5,006万円で、国の経済対策事業等による国庫補助金や町債等が減少し、9億6,362万円の減となりました。

また、町税などの自主財源比率は、26.3%で昨年度の23.8%から2.5ポイント増加しましたが、町税や使用料、手数料等による実際の収入額は、22億6,995万円で昨年度から6,832万円減少しています。

依存財源の中で最も多い割合を占めているのが地方交付税(54億1,710万円)で、歳入額の51.8%を占めています。

一般会計歳出

一般会計102億8,052万円(前年比 8億4,345万円減)
 民生費18億6,508万円が歳出の18.2%を占める



一般会計歳出総額は102億8,052万円でした。目的別に見ると、民生費が18億6,508万円(18.2%)で最も多く、続いて借金返済のための公債費が17億6,919万円(17.2%)、職員給与費が16億7,893万円(16.3%)で、この3つの支出が歳出の半分以上を占めています。

平成23年度の主な事業は、国の経済対策関連事業約1億6,629万円、公営住宅整備事業約1億3,089万円、富川南16号線道路整備事業約9,936万円、日高せせらぎ荘整備事業約9,672万円となっています。

区分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	対前年比
職員給与費	16億7,893万円	16億8,882万円	▲ 0.6%
公債費	17億6,919万円	17億4,741万円	1.3%
総務費	9億2,548万円	17億7,156万円	▲ 47.8%
民生費	18億6,508万円	15億8,266万円	17.9%
土木費	10億3,187万円	11億9,434万円	▲ 13.6%
教育費	6億8,225万円	8億9,756万円	▲ 24.0%
衛生費など	23億2,772万円	22億4,162万円	3.8%
合計	102億8,052万円	111億2,397万円	▲ 7.6%

特別会計 特別会計の総支出は40億6,528万円 前年度対比421万円(0.1%)の減

特定の事業を行うために一般会計と区分して設置されているすべての特別会計は黒字となりました。

会計名	歳入	歳出	差引残額	対前年比
国民健康保険	18億5,583万円	17億9,217万円	6,366万円	▲ 1.1%
後期高齢者医療	1億4,288万円	1億4,218万円	70万円	2.7%
介護保険	10億9,481万円	10億9,204万円	277万円	1.7%
介護老人保健施設	3億 135万円	3億 117万円	18万円	8.6%
簡易水道事業	7,391万円	6,709万円	682万円	▲ 15.0%
下水道事業	6億7,063万円	6億7,063万円	0万円	▲ 2.7%
合計	41億3,941万円	40億6,528万円	7,413万円	▲ 0.1%

企業会計 水道事業、国民健康保険病院事業ともに黒字決算 国保病院事業累積赤字は2億8,387万円(前年比8,121万円の減)

水道会計、国民健康保険病院会計とも黒字となりました。国保病院事業は3年連続の黒字となり、累積赤字が前年度より8,121万円減少し、2億8,387万円となりました。

会計名	損益勘定			未処分利益剰余金 (繰越欠損金)	利益剰余金 (未処理欠損金)
	収入	支出	差引		
水道事業	3億3,692万円	3億2,221万円	1,469万円	1,469万円	2億8,364万円
国民健康保険病院事業	12億7,636万円	11億9,515万円	8,121万円	(3億6,508万円)	(2億8,387万円)

財政指標 実質公債費率は14.0%(前年比▲2.2ポイント) 将来負担比率は82.9%(前年比▲13.7ポイント)

平成23年度決算に基づいて算定した日高町の実質公債費比率と将来負担比率は、右の表のとおりです。

実質公債費は早期健全化基準を下回っていますが、比較的数値は高く、道内では66番目となっていますので、引続き町債の発行を抑える努力が必要です。

また、将来負担比率についても早期健全化基準を下回っており、概ね良好な数値と言えますが、町債の発行を抑制し、将来負担を増やすことの無いよう、計画的な財政運営が必要です。

財政健全化判断比率	日高町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	—	14.04	20.00
連結赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	—	19.04	30.00
実質公債費比率 一般会計等の借金返済額から資金繰りの危険度を示す比率	14.0	25.0	35.0
将来負担比率 一般会計等の負債残高から今後の財政運営への負担を示す比率	82.9	350.0	—

※赤字が生じていないため、「—」(該当なし)で表示しています。

日高管内の状況

— 実質公債費比率 —				— 将来負担比率 —			
順位	町名	数値	道内順位	順位	町名	数値	道内順位
1	新冠町	16.6	31	1	新ひだか町	102.1	39
2	浦河町	16.6	31	2	浦河町	99.6	44
3	様似町	16.1	37	3	日高町	82.9	58
4	新ひだか町	15.6	41	4	えりも町	56.5	88
5	えりも町	15.0	47	5	新冠町	55.0	90
6	日高町	14.0	66	6	様似町	54.8	92
7	平取町	11.8	104	7	平取町	0.0	—